

松風台環状道路の 歩道上の玉柘植撤去試行結果と今後の進め方

2018.11.10

松風台自治会長 茂木信男

1.はじめに

以前から歩道の玉柘植は、歩行者や車いすの通行に支障がある、との指摘を自治会員から受けてきました。昨年 12 月に茅ヶ崎市に要請して、一部の区間の玉柘植を撤去して通行状況を試行してきました。10 か月間の試行結果を評価したうえで今後の進め方を検討したいと思います。

2.現在の歩道の評価

次頁の地図は HP に掲載しません

2.1 玉柘植が撤去され試行した歩道 次頁 ○印

一部の試行区間（東、西公園に隣接する場所）は撤去され、かつ平らに整備されており歩きやすい。車椅子を押す場合も多分、安心して通行できるでしょう。

2.2 玉柘植が残っている歩道 次頁 ●印

幅 1.4m の歩道に育成した玉柘植では最大 0.7m 幅を占有しており、季節と場所によっては身体を横にしないとは歩行できない区間があり、安心して歩ける歩道とは云えない状態である。

2.3 玉柘植が枯れたか、或いは引き抜かれた歩道 次頁 ×印

段差になって凹んでおり、歩行者が転倒するおそれがあり、車椅子を押す者にとっても不適切である。



● 132 本 茂っている



× 31 本 凹危険



○ 14 本 東公園試行

3.今後の進め方

試行した通りに、歩道全ての玉柘植を撤去し、その部分を平らに整備することが望ましい、と考えます。従って、このことを茅ヶ崎市へ要請する予定ですが、その前に自治会員各位に希望などを伺いたく疑義や問い合わせなどのある方は、下記へ文書で申出提出をお願いします。

申出期限 2018 年 11 月 30 日(金)までに

申出先 自治会館 班長ボックス 或いは松風台 橋本壽与宅へ